

7月12日(木)は ふるさと食材の日「ふらのメロン」

農家さんと食材に感謝して食べよう♪

今年のメロンは、JAふらの中富良野支所さんへお願いし、「ふらのメロン」を提供します。

ふらのメロンは、「ルピア」「ティアラ」「1130」「R113」「妃」の5種類の品種があり、6月から9月までの収穫時期

に適した品種が出荷されます。色々な時期の味の違うメロンが楽しめます。

みなさんへひとこと

おいしい!と自信をもって作っています。

みなさんの地元の味「ふらのメロン」をたくさん食べてください!!

うメロンが楽しめるのは嬉しいですね。



JAふらの中富良野 佐々木 真澄さん

JAふらの中富良野 メロン部会長 森田 光男さん

メロン農家さんが使っている業界用語!?

その1 整枝 (整枝とは、芽かきのこと)

⇒1株から4~5個以上のメロンができないように雌花を手で一つずつ取り除きます。



その2 メロンがうごく (メロンがうごくとは、育つこと)

⇒メロンが育つためには、品種によって違いますが最低14℃~18℃ないと育ちません。そのために、毎日、天気予報とにらめっこをしてハウスのビニールをその時の気温に合わせて何度も上げたり、下げたりして温度管理をしています。

その3 さら (さらとは、メロンに傷などがつかないようにする道具のこと)

⇒メロンの下に「さら」をひくことできれいな網目のメロンが出来あがります。

